



総合支援連絡協議会における喫茶サービス

担当 西原 英治

目的

参加者における本校教育活動の成果を通じた障害者理解と、本校生徒における自己有用感の醸成を図る。

内容

参加者への、高等部喫茶班による喫茶サービスの提供

活動の様子

10月26日に開催された、協議会参加者約180名に対し、高等部喫茶班代表生徒が喫茶サービスを実施しました。参加者が順番に体育館後方に設けられた喫茶コーナーへ案内されると、ハンドドリップのコーヒーが注がれた紙コップが、手際よく参加者に渡されていきました。コーヒーを口にした参加者からは「とても美味しい!」との感想とともに、笑顔が溢れました。参加者から「おいしく入れるコツは何ですか」と質問されると、たずねられた生徒は「細くお湯を注ぐことです。」と明るい笑顔で答えていました。



ステージ上で、緊張しながらも堂々と喫茶サービスについて説明する生徒



手際よくコーヒーの準備をする生徒たちの姿に参加者も釘付けでした。